

放課後等ディサービス 夢門塾 自己評価表

記入日:	2021年1月18日
事業所名: 夢門塾 ゆうゆう新市	

※あてはまるところに○印し、改善点等ご記入ください

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員と指導訓練室のスペースは適切である	0	2	4	その日の利用人数によって狭さを感じているので、近くの公園を利用している。
	②	職員の配置は適切である	3	3	0	死角を作らないよう配慮している。
	③	衛生面の管理が行き届いている	6	0	0	日々の消毒・手洗い・うがい・清掃は徹底して行っている。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定を振り返り)に、広く職員が参画している	1	4	1	毎朝のミーティング、月1回の全体ミーティングを行っている。 利用者様の様子は、申し送り表に記載し、毎朝目を通している。
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者様の意見を把握し、業務改善につなげている	6	0	0	保護者様からの評価を元に職員みんなで業務改善につなげている。
	⑥	自己評価の結果を公開している	2	4	0	公開はしているが周知されていない。
	⑦	職員の資質向上のため、会議・研修の機会を確保している	4	2	0	研修は参加している。 参加できなかった職員には、研修資料に目を通してもらいフィードバックしている。
適切な支援の提供	⑧	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者様のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を立てている	6	0	0	職員、保護者様から聞き取りを行い利用者・保護者様のニーズに沿って個別支援計画を立てている。
	⑨	活動の計画をチームで行っている	6	0	0	職員みんなで話し合い、行事予定を立てている。
	⑩	活動の計画が固定化しないよう工夫している	4	2	0	活動の内容が固定しないように工夫はしている。
	⑪	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め、細やかに設定し、支援している	4	2	0	その都度課題を決め、利用者が喜んで参加できるように心がけている。
	⑫	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、活動を計画している	5	1	0	子どもの特性を理解し、集団活動に入れない子どもには個別に対応している。
	⑬	支援開始前に、職員間で打ち合わせし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	1	4	1	パートを含め職員全体での打ち合わせは難しいが、外出時には事前に話し合い役割分担を決めている。
	⑭	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6	0	0	支援内容は書き漏れのないように日々記載している。
	⑮	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断している	6	0	0	定期的にモニタリングを行い、支援計画の見直しを行っている。
	⑯	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っている	1	5	0	ガイドラインに基づいての活動はしているが周知されていない。

関係機関、保護者様との連携	⑯	学校との情報共有(年間計画・行事予定等予定の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行えている	4	2	0	月末保護者様・学校から下校時間のコピーを頂き、下校時間に基づいて送迎の時間を組んでいるが、急に時間変更になった時に学校からの連絡が無く職員に伝えられない時があった。
	⑰	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所または学校等との情報共有と相互理解に努めている	2	3	1	定期的に訪問し情報共有しているが、保育所や幼稚園の訪問はしていなかった。
	⑱	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供している	3	2	1	相談支援事業所を通して、個別支援計画の情報を提供している。
	⑲	児童発達支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4	2	2	放課後等デイサービス連絡協議会へ在籍しているが、今年はコロナのため研修の場がなかった。
	⑳	日常的に子どもの状況を保護者様と連携し、発達状況や課題について共通理解を受けている	6	0	0	連絡帳・コドモンへ記入し、送迎時保護者様と連携をとり共通理解に努めている。
保護者様への説明責任等	㉑	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5	0	1	契約時に説明を行っている。
	㉒	保護者様からの子育ての悩み等に対する相談に応じ、必要な助言を行っている	3	3	0	送迎時、電話等で相談を受けている。
	㉓	保護者会等を開催し、保護者同士の連携を支援している	—	—	—	コロナ対策のため本年度は開催が困難であった
	㉔	子どもや保護者様からの苦情について、対応体制を整備、周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	6	0	0	管理者より保護者様に迅速に対応している。 職員全員と共有し周知している。
	㉕	定期的に会報等発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を発信している	6	0	0	毎月の夢だより、利用計画表を発行し情報発信している。
	㉖	個人情報保護に十分注意している	6	0	0	退勤時には書庫に鍵をかけたり、個人名の入ったものはシュレッダーにかけている。
	㉗	障がいのある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしている	6	0	0	連絡帳、メール等で情報交換を密に行っており。 聴覚障害のある子どもには、簡単な手話や指文字で伝えている。
	㉘	地域の行事に参加したり、事業所に地域住民を招待する等し、地域に開かれた事業運営を行っている	0	3	3	今年はコロナのため、地域の行事も中止となり参加できていない。
	㉙	緊急対応、防災、感染症マニュアルを策定し、周知している	6	0	0	マニュアルを策定し、周知徹底している。
非常時などの対応	㉚	非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練を行っている	5	1	0	定期的に年2・3回の消火器を使った避難訓練をしている。
	㉛	虐待防止のため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5	1	0	全員研修に参加できている。
	㉜	いかなる場合も身体拘束を行ふか否かについて、組織的に決定し、子どもや保護者様に事前に十分説明し、了承を得た上で支援計画に記載している	3	3	0	身体拘束えお行う状況はないが、そのような場合が発生した時を前提に契約時に説明している。
	㉝	保護者様に記入いただいた与薬表をもとに、子どもへの投与を行い、チェックを行っている	6	0	0	保護者様が記入された投薬票を確認し、投薬を行った後は職員2名でチェックしている。
	㉞	ヒヤリハットを綴り、事業所内で共有している	4	2	0	綴りはすぐに確認できる場所に置いてあるが記入されることが少ない。 共有はしている。